

No.	薬品名(会社)	成分	効能	用法	薬価	院内 院外	申請者
1	エドルミズ錠50mg (小野)	アナモレリン塩 酸塩錠	下記の悪性腫瘍における がん悪液質 非小細胞肺癌、胃癌、膵 癌、大腸癌	通常、成人にはアナモレリン塩酸塩として 100mgを1日1回、空腹時に経口投与する。	1錠 ¥245.70	院内 院外	藤田 (内科)
2	サムタス点滴静注用 8mg・16mg (大塚製薬)	トルバプタンリン 酸エステルナト リウム注射用	ループ利尿薬等の他の利 尿薬で効果不十分な心不 全における体液貯留	通常、成人にはトルバプタンリン酸エステル ナトリウムとして16mgを1日1回1時間かけ て点滴静注する。	8mg 1瓶 ¥1,160 16mg 1瓶 ¥2,169	院内	内藤 (内科)
3	オゼンピック皮下注2mg (ノボノルディスクファーマ)	セマグルチド(遺 伝子組換え) キット	2型糖尿病	通常、成人には、セマグルチド(遺伝子組換え) として週1回0.5mgを維持用量とし、皮 下注射する。ただし、週1回0.25mgから開 始し、4週間投与した後、週1回0.5mgに増 量する。なお、患者の状態に応じて適宜増減 するが、週1回0.5mgを4週間以上投与して も効果不十分な場合には、週1回1.0mgまで 増量することができる。	1キット ¥11,008	院内 院外	内藤 (内科)
4	レイボー錠 50mg・100mg (リリー=第一三共)	ラスミジタンコハ ク酸塩錠	片頭痛	通常、成人にはラスミジタンとして1回 100mgを片頭痛発作時に経口投与する。た だし、患者の状態に応じて1回50mg又は 200mgを投与することができる。 頭痛の消失後に再発した場合は、24時間あた りの総投与量が200mgを超えない範囲で再 投与できる。	50mg 1錠 ¥324.7 100mg 1錠 ¥570.9	院内 院外	永尾 (脳外科)
5	オンジェンティス錠25mg (小野)	オピカポン錠	レボドパ・カルビドパ又は レボドパ・ベンセラジ ド塩酸塩との併用による パーキンソン病における 症状の日内変動 (wearing-off現象)の 改善	本剤は、レボドパ・カルビドパ又はレボド パ・ベンセラジド塩酸塩と併用する。通常、 成人にはオピカポンとして25mgを1日1回、 レボドパ・カルビドパ又はレボドパ・ベンセ ラジド塩酸塩の投与前後及び食事の前後1時 間以上あけて経口投与する。	1錠 ¥957.40	院内 院外	横山 (脳外科)
6	ゼオマイン筋注用 50単位・100単位・200単 位 (帝人ファーマ)	インコボツリヌス トキシンA製剤	上肢痙縮、下肢痙縮	通常、成人にはインコボツリヌストキシンA として複数の緊張筋に合計400単位を分割し て筋肉内注射する。1回あたりの最大投与量 は400単位であるが、対象となる緊張筋の種 類や数により、投与量は必要最小限となるよ う適宜減量する。また、再投与は前回の効果 が減弱した場合に可能であるが、投与間隔は 12週以上とすること。なお、症状に応じて投 与間隔は10週まで短縮できる。	50単位 1瓶 ¥18,233 100単位 1 瓶 ¥33,981 200単位 1 瓶 ¥67,617	院内 (用事 購入)	田中 (リハビリ)

No.	薬品名(会社)	成分	効能	用法	薬価	院内 院外	申請者
1	セリンクロ錠10mg (大塚)	ナルメフェン塩酸 塩水和物	アルコール依存症患者にお ける飲酒量の低減	通常、成人にはナルメフェン塩酸塩として1 回10mgを飲酒の1~2時間前に経口投与す る。ただし、1日1回までとする。なお、症 状により適宜増量することができるが、1日 量は20mgを超えないこと。	1錠 ¥301.50	院内	藤田 (内科)
2	ナルサス錠 2mg 6mg 12mg (第一三共)	ヒドロモルフォン 塩酸塩徐放錠	中等度から高度の疼痛を伴 う各種癌における鎮痛	通常、成人にはヒドロモルフォンとして4~ 24mgを1日1回経口投与する。なお、症状 に応じて適宜増減する。	2mg 1錠 ¥206.60 6mg 1錠 ¥540.00 12mg 1錠 ¥990.20	院内 院外	藤田 (内科)
3	ナルラピド錠 1mg 2mg 4mg (第一三共)	ヒドロモルフォン 塩酸塩錠	中等度から高度の疼痛を伴 う各種癌における鎮痛	通常、成人にはヒドロモルフォンとして1日 4~24mgを4~6回に分割経口投与する。な お、症状に応じて適宜増減する。	1mg 1錠 ¥112.60 2mg 1錠 ¥206.6 4mg 1錠 ¥378.8	院内 院外	藤田 (内科)
4	ヌーカラ皮下注100mgペン (GSK)	ヒト化抗IL-5モノ クローナル抗体メ ボリズマブ(遺伝 子組換え)製剤	気管支喘息(既存治療に よっても喘息症状をコント ロールできない難治の患者 に限る)既存治療で効果不 十分な好酸球性多発血管炎 性肉芽腫症	<気管支喘息>通常、成人及び12歳以上の 小児にはメボリズマブ(遺伝子組換え)とし て1回100mgを4週間ごとに皮下に注射す る。<好酸球性多発血管炎性肉芽腫症>通 常、成人にはメボリズマブ(遺伝子組換え) として1回300mgを4週間ごとに皮下に注射 する。	1キット ¥159,891	院内 院外 (患者 限定)	大橋 (内科)
5	برانلکاستDS10%「サ ワイ」 (沢井)	برانلکاست	気管支喘息、アレルギー性 鼻炎	通常、小児にはبرانلکاست水和物として 1日量7mg/kg(ドライシロップとして 70mg/kg)を朝食後および夕食後の2回に 分け、用時懸濁して経口投与する。なお、年 齢、症状により適宜増減する。1日最高用量 はبرانلکاست水和物として10mg/kg (ドライシロップとして100mg/kg)とす る。ただし、برانلکاست水和物として成 人の通常の用量である450mg/日(ドライシ ロップとして4.5g/日)を超えないこと。	1g ¥26.8	院内	深澤 (小児 科)
6	ミニリンメルトOD錠25µg (フェリング=キッセイ)	デスマプレシン酢 酸塩水和物	男性における夜間多尿によ る夜間頻尿	成人男性には、通常、1日1回就寝前にデス ムプレシンとして50µgを経口投与する。	1錠 ¥52	院外	渡邊 (泌尿 器科)
7	ネバナック懸濁性点眼液0.1% (ノバルティスファーマ)	ネパフェナク	内眼部手術における術後炎 症	通常、手術前日より、用時よく振り混ぜた後、1 回1滴、1日3回点眼する。但し、手術日は術前3 回、術後1回点眼する。	1瓶 ¥765	院内 院外	磯貝 (眼科)
8	イオプロミド 300シリンジ100mL 「BYL」 (バイエル)	イオプロミド	脳血管撮影、胸部血管撮影、 腹部血管撮影、四肢血管撮 影、デジタルX線撮影法によ る静脈性血管撮影、デジタル X線撮影法による動脈性血管 撮影、コンピューター断層撮 影における造影、静脈性尿路 撮影	添付文書参照	100mL/1筒 ¥4,134	院内	鈴木 (画像)
9	イオプロミド 370シリンジ100mL 「BYL」 (バイエル)	イオプロミド	血管心臓撮影、胸部血管撮 影、腹部血管撮影、四肢血管 撮影、デジタルX線撮影法に よる静脈性血管撮影、デジ タルX線撮影法による動脈性血 管撮影、コンピューター断層 撮影における造影、静脈性尿 路撮影	添付文書参照	100mL/1筒 ¥4,637	院内	鈴木 (画像)

削除決定薬剤

No.	区分	薬品名	薬効分類	備考
1	内用	テモダールカプセル20mg	抗悪性腫瘍剤	
2	内用	テモダールカプセル100mg	抗悪性腫瘍剤	
3	注射	アートセレブ脳脊髄手術用洗浄灌流液	脳脊髄手術用洗浄・灌流液	
4	注射	マーカイン注0.25% 20mL；	局所麻酔薬	
5	注射	マーカイン注0.5% 20mL；局所麻酔薬	局所麻酔薬	
6	注射	マイトマイシン注2mg	抗悪性腫瘍剤	

切替えによる削除薬剤（別紙(4) (5) 薬事委員会からの後発品変更薬剤及びお知らせを参照して下さい。）

No.	区分	薬品名
1	内用	カルデナリンOD錠2mg
2	内用	フェブリク錠10mg
3	内用	フロセミド錠40mg「武田パ」
4	内用	ミネプロ錠2.5mg
5	内用	メトクロプラミド錠5mg「パ」
6	外用	クロベタゾール軟膏0.05「タ仔」
7	外用	ポピドンヨードゲル10%「明治」90g
8	注射	アロキシ点滴静注バッグ0.75mg
9	注射	ゲムシタピン点滴静注用200mg「ホビ°-ラ」
10	注射	ゲムシタピン点滴静注用1g「ホビ°-ラ」

※後発薬剤採用に伴う先発薬剤は院内在庫がなくなり次第、院内の入力は不可となります。
 ※経過措置期限切れとなる薬剤は期限日まで使用できますが製造中止となる薬剤も含めて市場での流通が困難となった場合や院内在庫終了時は入力不可となる場合があります。

後発品変更薬剤

No.	先発薬品名	会社	薬価	後発薬品名	会社2	薬価3	薬効
1	アロキシ点滴静注バッグ 0.75mg	大鵬薬品工業	¥10,209.0	パロノセトロン点滴静注バッグ 0.75mg/50mL「タイナ」	大鵬薬品工業	¥5,350.0	5-HT3受容体拮抗型制吐剤
2	カルデナリンOD錠2mg	ガイアリス	¥25.4	ドキサゾシン錠2mg「ファイザ」	ガイアリス	¥10.1	血圧降下剤
3	フェブリック錠10mg	帝人ファーマ	¥27.0	フェブキソスタットOD錠10mg「日本ケミファ」	日本ケミファ	¥7.6	高尿酸血症治療剤

先発薬品の院内在庫が終了次第後発薬品変更します。
院外処方では先発薬品の選択は可能です。

1. 切り替え薬品 (院内在庫終了次第切り替え、院外は切り替え後も使用可)

No.	切替え前	⇒	切替え後	備考
1)	フロセミド錠40mg「武田テバ」	⇒	フロセミド錠40mg「NIG」	製造販売継承
2)	ミネプロ錠2.5mg	⇒	ミネプロOD錠2.5mg	口腔崩壊錠に変更
3)	メトクロプラミド錠5mg「テバ」	⇒	メトクロプラミド錠5mg「トワ」	製造販売継承
4)	ゲムシタピン点滴静注用200mg「ホシノ-ラ」	⇒	ゲムシタピン点滴静注液200mg「サト」	製造販売中止 (AG)
5)	ゲムシタピン点滴静注用1g「ホシノ-ラ」	⇒	ゲムシタピン点滴静注液1g「サト」	製造販売中止 (AG)
6)	セファゾリンNa注1g「タイソ」	⇒	セファゾリンナトリウム注「日医工」	製造販売中止
7)	クロベタゾール軟膏0.05「タイソ」	⇒	クロベタゾール軟膏0.05「NIG」	製造販売継承
8)	ゼポラスパップ6枚入「三笠製薬」	⇒	ゼポラスパップ7枚入「三笠製薬」	6枚規格販売中止
9)	ビホナゾールクリーム1%「F」	⇒	ビホナゾールクリーム1%「サト」	製造販売中止
10)	ポピドンヨードゲル10%「明治」90g	⇒	イソジゲル10%90g	製造販売中止

2. その他

- ・ ビレーズトリエアロスフィア120吸入 (アストラゼネカ) 規格追加 (院外のみ)
- ・ キシロカイン注ポリアンプ0.5% 10mL (サト) 規格追加
- ・ クラフォラン注射用1g (サト) 規格追加